

〔第67回桐生市発明考案展覧会 入選者名簿〕 学生の部



(公社)発明協会奨励賞 桜木中学校 3年 八島 絆生

作品名 Back to the Showa era.

背面から出ているイヤホンジャックにスマートフォンをつなぐだけで使用可能です。iPhoneの場合ですが、ダイヤルを2→1で再生/停止/電話の応答が可能です。受話器を置くとマイクのみ切れます。0番にかけるとSiriが使用可能です。内部の基盤、受話器のマイク、スピーカー、ダイヤルは当時のものを改造して使用しています。



群馬県知事奨励賞 四ツ葉学園中等教育学校 1年 大島 美咲 (桐生少年少女発明クラブ)

作品名 ポイ捨てするな! ストッパーくん

この作品は、側溝にごみを捨てるのを防ぐフタです。市販の側溝のフタを参考にして、雨水が流れるようにしつつ、注意喚起ができるデザインにしようと考えました。以前、側溝にポイ捨てしているのを見かけて、側溝のつまりや環境汚染につながるので対策を考えました。フタで全てふさぐのではなく、防犯デザインをもとに自然とやめるように工夫しました。



群馬県発明協会 会長奨励賞 県立聾学校(小学部) 2年 田部井 結

作品名 非常災害にも使えるマルチクッカー 「簡単、非常食だ鍋!」

ふだんは、「ポウル」や「ザル」などの「調理道具」として使え、「災害時」にはお手持ちの「鍋」と「ポリ袋」を組み合わせて「万能調理器」になる「すぐれもの」です。「ステンレス」の「ポウル」に「マグネット」を付けると、いろいろな使い方ができる事がわかり、何か出来ないかと考えて、作りました。



桐生市長賞 森喜作賞 川内小学校 5年 長井 初夏

作品名 ラクック磁石

①磁石をくつのかかと部分にはる。  
②部品1でくつの甲部分をはさむ。  
③部品2を①の磁石とくっつける。  
スムーズにとることができるよう、磁石のうすさや位置にこだわりました。病気の祖父がくつをはきやすくするために作りました。



桐生市議会議長賞 梅田中学校 3年 谷 優花

作品名 虫取りキャッチャー

部屋に出た虫に箱を上からかぶせて捕まえる道具です。捕まえた後は、箱の中に殺虫剤を使用するので、部屋の中に薬剤が散りません。また、そこがスライド式になっているので、虫を家の外に逃がしてあげることもできます。



桐生市教育委員会 教育長賞 梅田中学校 1年 青木 結愛

作品名 竹くし カリンバ

使い方はカリンバのピンをはじいて音を鳴らします。工夫したところは、ピンの位置と音を合わせるところです。楽器がうっているところにカリンバがあったのでほしいなと思ったので竹くしカリンバを作りました。



桐生商工会議所会頭賞 梅田中学校 1年 赤石 暖乃佳

作品名 冷寒くまちゃん

うでまで布があるので、うでを通し、背中ポケットに保冷ざいなどの冷たい物を入れれば、背中が冷たくなります。また、ミシンで直線ぬいしかしがないので、布さえあれば簡単に作れます。そして、背中ポケットに物を入れることができたり、冬などになれば、ホッカイロなどをいれられるためいろいろなことに使えます。



群馬大学理工学部賞 梅田中学校 3年 谷 優花

作品名 落ち葉用ちりとり

ゴミ袋をセットして、ごみを集めて、そのまま捨てることができます。チリトリがメッシュになっているので、細かいゴミは袋に入らず、落ち葉など、大きなゴミだけを分別することができます。かさばるゴミを集めるのに、とても便利です。



桐生発明協会会長賞 梅田中学校 1年 加藤 修司

作品名 マルチ作業台

パソコンの上で、なにか書きたいときに、パソコンの上に置いておくと書けるようになるというものです。工夫点は、テンキーの部分をあけて、数字を打てるようにしました。他にも穴をあけてペン立てを作りました。仕事にこんなものがあるといいと思いました。



桐生市PTA連絡協議会 会長賞 梅田中学校 1年 堤 ももこ

作品名 幅統一輪切りマシーン

料理をしているとき、輪切りの幅が同じ幅に切れないことに悩んでいたことがあったのでこれを作りました。工夫した所は、まな板に書いてある線をキリで書いた所です。使い方は、中に切りたい野菜を置いて、切りたい長さをまな板に書いてある線にのせ、かへとかへのすきまに包丁を入れて切ります。



桐生市立小学校校長会 会長賞 北小学校 6年 小林 夏音 (桐生少年少女発明クラブ)

作品名 お米の合数見える君

炊飯器にお米を入れている時に「あれ？何合入れたっけ？」と分からなくなることがあります。このお米の合数見える君は、ボールの内側に合数の線をつけることで目で確認できます。これを使えば入れすぎや入れ忘れを防いで、いつでも誰でもおいしくお米を炊くことができます。



桐生市立中学校校長会 会長賞 梅田中学校 1年 村上 豪

作品名 自動給水器

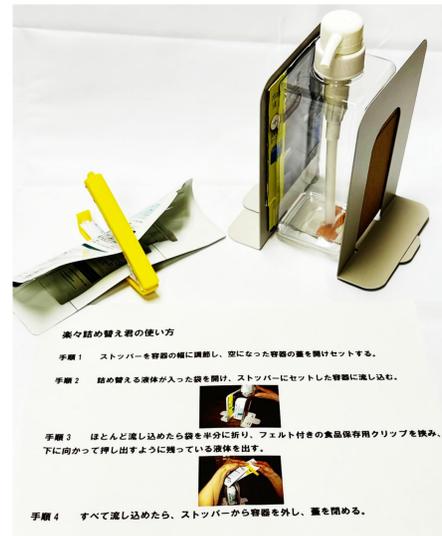
この作品の便利なところはペットボトルに水を入れて片方は首にひもがついてるボトルのほうにもう一本のペットボトルをななめにしてひもにつなぐと、水分補給したいときに、お出かけに行ったり、掃除のときになどに、自動給水器は使えます。



桐生商店連盟協同組合 理事長賞 梅田中学校 3年 谷 優花

作品名 お手伝いガチャ

名前のとおり、お手伝いの内容を決めるガチャです。ハンドルを回すとカプセルが出てきます。カプセルの中にはお手伝いの内容が書いてある紙が入っています。出てきた内容は、絶対実行です。この作品の材料は、全て家にある物を使っています。



桐生労働基準協会 会長賞 NEXTAGESCHOOL (中等部) 2年 芝崎 光祐

作品名 楽々詰め替え君

洗剤やシャンプーなどの容器の詰め替えの時に、最後まで残さず入るようにしたいので、この楽々詰め替え君を作りました。食品保存用クリップにフェルト生地を付け、これを使ってしっかり最後まで入るようにしました。詰め替え中に容器が動いてしまうので、ストッパーも作りました。



桐生タイムス社賞 NEXTAGESCHOOL (中等部) 3年 高田 楽優

作品名 多機能アイマスク

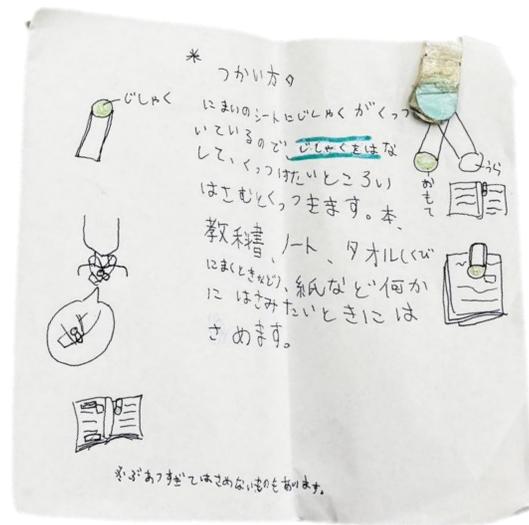
使い方はアイマスクのポケットに保冷・保温剤を入れて、クール・ホットアイマスクとして使えます。普通のアイマスクとしても使えます。工夫した点は、ゴムの紐を外せるので、目の当たる場所が洗濯できます。また他にはひもが好きな方を使える様に、あごの下に調整できる様にしました。もし、保冷剤・保温剤が無い時は、水と尿素で代用する事ができます。



桐生西ロータリークラブ 会長賞 梅田中学校 1年 岡野 愛結美

作品名 安全針山カプセル

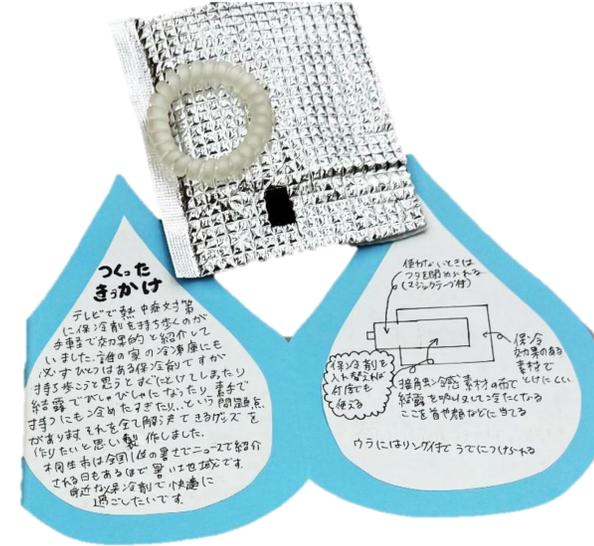
カプセルの中に針山があり、ふたがあるので安全です。工夫したところはガチャガチャのカプセルで作ったのでエコなところと、リボンをつけたところです。ふつうの針山が危ないなと思って思いつきました。



佳作 神明小学校 4年 金井 結望

作品名 びたっとじしゃく

本を読んでいるときや教科書のページがちがうページにならないように考えてつくりました。ページをとめるだけでなく、かみのけがぬれているときタオルをまいて、とめるときなどにつかえます。工夫したところは、あつさにあわせてひものようなところがみじかいものと長いものにしたことです。



佳作 神明小学校 6年 八島 心

作品名 しずくレスクールバック

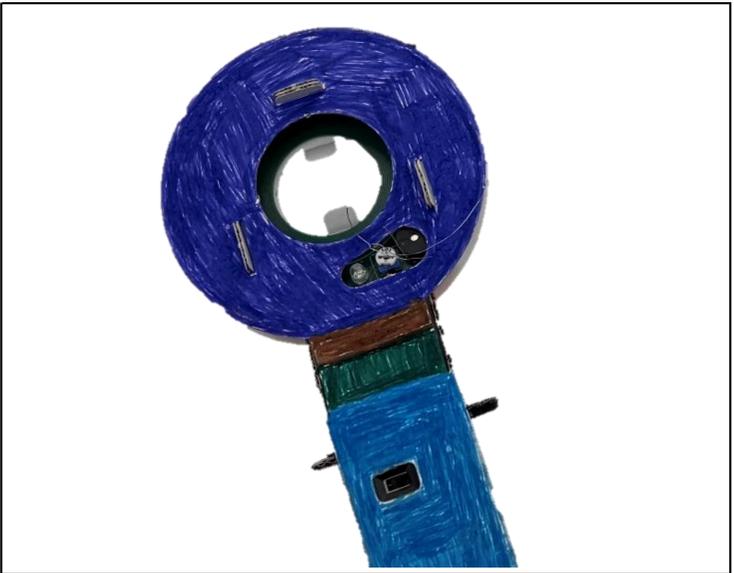
フタを開ければ結露でびしょびしょにならない。素手で持っても冷たすぎず、保冷剤もすぐに溶けずに使うことができます。使わないときはほうでにつけておけます。桐生市は全国1位の暑さでニュースで紹介される日もあるほど暑い地域です。身近な保冷剤で快適に過ごしたいです。



佳作 梅田中学校 1年 糸井 智理

作品名 二刀流 草刈 翔平くん

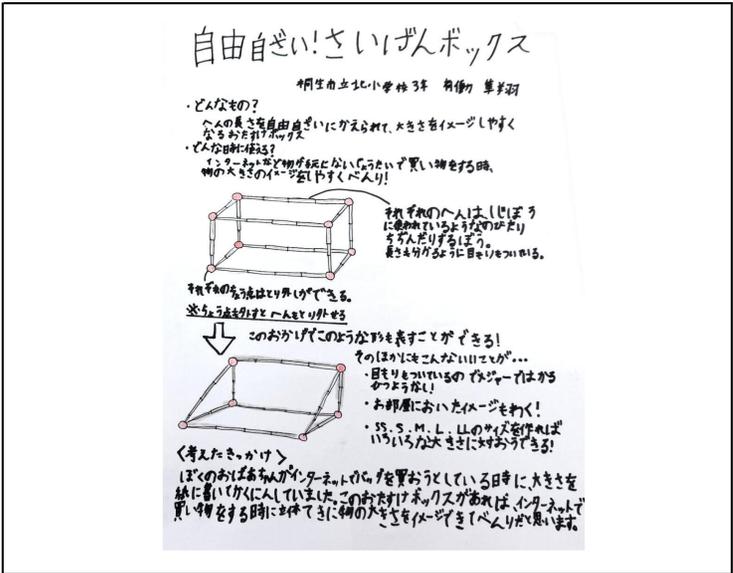
お墓を掃除しているときにお墓とお墓の間や、木々の間などの隙間を草刈機で刈るときには、草刈機の刃が石にぶつかったり、刃が破損したりしてしまいます。そこで、草刈機の威力はそのままで、どのようなところにも対応できる、刃がつかれないかと考えました。



佳作 梅田中学校 1年 中村 優斗

作品名 金属探知機

音がなったら金属があったときはピーと音になる。ならないときは金属が近くにないとき。



努力賞 北小学校 3年 有働 隼翔

作品名 自由自在!さいげんボックス

ぼくのおばあちゃんがインターネットでバッグを買おうとしている時に、大きさを紙に書いてかくにんしていました。このおたすげボックスがあれば、インターネットで買い物をする時に併せてどの大きさをイメージできて便利です。



努力賞 相生小学校 3年 木村 凧瑛

作品名 コシで無くさない!!ピタけしえんぴつ

消しゴムが無くならない!すぐ消せて取り外し可能!!磁石を使用し、多少左右にふっても落ちないように、2つの磁石を使用しました!!学校や塾で、消しゴムを忘れて落として無くしてしまったりが多くて、一緒にくっついてたらいいのになあ。消しゴム付きえんぴつもあるけれど、消しにくいからとあったらいいなをがんばって作りました!!

# 一般の部（5点）



群馬県知事奨励賞 石井 義郎

作品名 リリースキャスター

手押しカートや介護用歩行器に使用するキャスターに関するもので、手押しカートや介護用歩行器を使用中に壁などの障害物に接触して損傷を与えたり、壁などの障害物と接触した状態で手押しカートや介護用歩行器などの走行が不能状態になってしまう事を回避する事を目的としたリリースキャスターです。通常のフレームと車輪と旋回軸で構成したキャスターの前方に、縦軸回転体を配置した構造のリリースキャスターで、壁など障害物に縦軸回転体を接触させて、接触した面を回転しながら移動する事で、壁などの障害物に損傷を与えず、縦軸回転体が回転して移動する事でリリースキャスターが壁などの障害物の影響を受けない方向に向きを変えて走行を継続する事が出来るリリースキャスターです。



群馬県発明協会会長奨励賞 栗原 稔

作品名 ミルクパックカッター2

「目的」牛乳パック解体は困難なことから一昨年前にもミルクパックカッター1号機を発明しましたが、構成が複雑でサイズも大きく、製造コストが高いことから顧客のニーズを満たせなかった。「構成」空の牛乳パックがスッポリはいる四角柱状枠である本体の底面に対角線上に1枚のカッター刃を斜め縦型に設置しました。「効果」構造が簡素でありサイズも小さく製造コストも少なく済みました。空の牛乳パックを解体具に掌で押し込で、簡単、速く、確実です。底面のカットにより四つ折に畳めます。カット済の牛乳パックに10個収納できます、故にリサイクル活動が積極的に参加出来ます。＊リサイクル会社によると、溶かして再生するので、平らな一枚に開かなくても良いとのことです。



桐生発明協会会長賞 田中 義明

作品名 水のちからで守る、ねこのごはん台

【使い方】お皿を台の上に置き、まわりに水を入れるだけで準備完了です。これだけで、猫のごはんを虫から守ることができます。【製作のきっかけ】外で猫にごはんをあげると、食べ残しにアリやナメクジ、ダンゴムシなどの虫が集まってしまいます。そのままにすると虫が庭や家のまわりに増えてしまいますが、防虫剤をまくと猫に悪い影響が出てしまいます。こうした困りごとをなくしたいと思い、この作品を考えました。【工夫した点】①ナメクジは体の長さの約8割ほどの幅があれば、外側から台に乗り移ってしまいます。そこで、台の外側から本体までの距離をナメクジの体長程度にとり、渡れないようにしました。②作品の台の底面を平らにすることで、害虫が登りにくくなり、水を入れなくても侵入をある程度防ぐことができます。③さらに台のまわりに水を入れると、虫の侵入を完全に防ぐことができます。④エサ皿にはテフロン加工のフライパンを使用し、手を汚さず、汚れも簡単に落とせるようにしました。



佳作 田部井 美保

作品名 「涼感、美味しい!!」

連日「40℃」近くの猛暑が続く、日本列島。夏の「お弁当作り」、お疲れ様です。弁当は「美味しさ」も大切ですが、「温度管理」が大事です。夏場のお弁当による食中毒の危険性は高くなっており、いかに「お弁当」の温度を冷やすかが鍵となります。そこで考えたのが「三面冷却」が出来る「クールバンド」、「涼感、美味しい!!」です。「バンド本体」に「冷却剤」を入れ、「弁当箱」に巻き付け「ゴム」でくくると、中まで「均一」に冷やす事が出来ます。「横」にすれば「お弁当」、「縦」にすれば「ペットボトル」にも使用可能。使い方はこれだけではありません。付属の「バンド」を使用すると、「ランドセル」に取り付けたり「着用する」事も出来ます。「朝」は「お弁当」を包んで「食中毒」対策、「午後」は背負って「熱中症」予防といった使い方で、「夏の暑さ」を乗り切る事が出来ます。



佳作 板寺 公子

作品名 クール剤保管ファイルキーパー&ドライブキャリア

クール剤を保管するためのファイル。また運転時の背中を冷やすグッズ。ここ数年、冷凍しない首を冷やすクール剤が多くみられますが、使用しない時の保管用のファイルとして作成しました。首だけの用途だけでなくファイル内にセットし運転席に置くだけで、運転時の背中を冷やすことも出来ます。内側の縦張りの布テープには首用のクール剤を固定する仕様になっています。ベビーカー用などの大きなサイズのクール剤などを収納するより冷やすことが出来ます。また、ファイル内の内側に保冷シートが貼ってあるので効率良く背中だけを冷やすことが出来ます。ファイルには持ち手を付けてあるので持ち運びがとても便利！冬の保管時は本棚などに立てかけてスマートに収納できます。